

民間提案型官民連携モデリング事業(R6 ③-C)

(実施主体:パシフィックコンサルタンツ株式会社/地方公共団体:福岡県大牟田市)

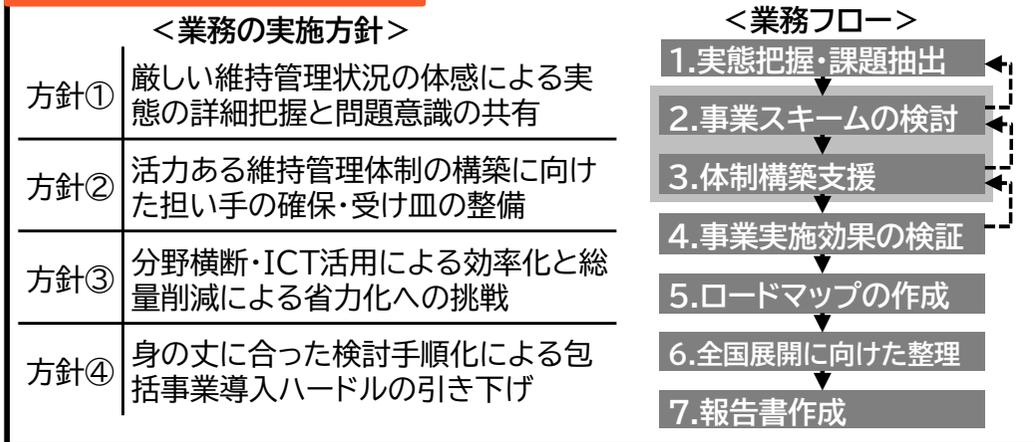
【官・民・市民が一体となり地域インフラの守り手として協働する包括事業スキームの構築】

【分野:インフラ維持管理・修繕】【対象施設:道路・公園施設全般】【事業手法:包括的民間委託】

①調査概要

大牟田市において議論を進めている道路・公園の分野横断包括の事業化に対し、実績・ノウハウを活かした効率的な検討により事業スキームを考案し、深刻化する人口減少問題への一方策となる官・民・市民が協働する維持管理体制の構築を提案する。検討・構築プロセスの標準化により、同じ問題を抱える同規模の自治体における事業化促進を目指す。

②実施方針・フロー



④スキームの概要

◆想定する事業スキーム

<業務範囲の設定>

・これまでの個別発注業務を包括委託化し、業務の効率化・職員の負担軽減を狙う

▶職員負担軽減のため直営業務も委託化

▶密に連携を図る道路・公園の両所管課を対象に、業務・担い手の類似性等から包括範囲を想定

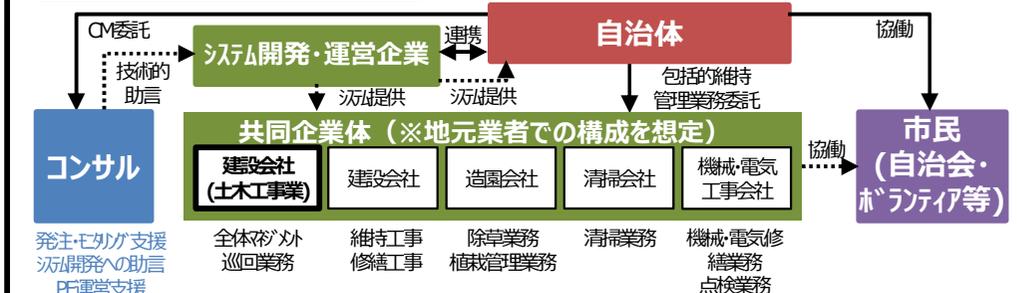
分野	日常的修繕		計画的修繕
	道路	直営対応(窓口/巡回/現場作業等)	維持対応(除草/浚渫/設備保守等)
公園	当面の事業化想定範囲 ※負担軽減と地元業者の活躍を期待 分野横断的な日常管理の包括化		計画/点検/工事等130万円以上

従来手法を基本

次期展開：130万円以上の工事も含め、性能規定化等を目指す

<実施体制>

・業務の一元管理体制を整え、システム活用による効率化・市民活動推進による市民も含む管理体制の構築を目指す



◆期待される効果

- ・担い手不足の解消: 地元企業・市民が活躍する事で、職員負担の中でも市民サービスを維持
- ・維持管理意識の醸成: 事業導入段階から地元業者・市民を検討に巻き込む事で、地域インフラを守る当事者意識を醸成

③地方公共団体概要

◆大牟田市の基礎情報

- ・人口: 105,753人(R6.4.1現在)
- ・面積: 81.45km<sup>2</sup>
- ・道路延長: 654.8km
- ・公園総数: 243箇所

◆抱える課題

- ・土木管理課: 現場対応に要する時間が圧倒的に多く、実施すべき業務がやり切れない面が出てきている
- ・都市計画・公園課: 対応範囲が広く、業務を捌き切れなくなる状況を迎えつつある
- ・愛護会等: 維持管理の主要な担い手であるが、高齢化等により減少傾向にある

◆これまでの検討状況

- ・収集資料を活用した現状整理・分析(維持管理状況・業務の見える化、など)
- ・職員ヒアリング・庁内在席による実態の詳細把握